

パネル展示型説明会などの実施報告

● パネル展示型説明会(オープンハウス)

- ・開催日：令和5年8月30日(水)～9月5日(火)
※職員による説明実施：8月30日、9月1日、3日、5日
- ・開催場所：大江山農村環境改善センター
- ・開催内容：パネル展示(15枚)、説明、意見聴取
- ・意見提出者：25人(職員による聞き取りを含む)



▲参加者に施設再編を説明

パネル展示型説明会での主な意見

- ・農改センターの多目的ホールは必要だが、施設がコンパクトになるのは仕方ない
- ・農改センターは多目的ホールと、大会議室と同規模の部屋は必要
- ・農改センターに和室は必要で、1部屋では足りないかもしれない
- ・今後、需要が減ると思うので、最低限のリフォームで今の施設を維持してほしい
- ・老人憩の家の廃止は仕方がないが、農改センターの多目的ホールは大事に使っていききたい
- ・利用率が少ない施設は減らしてもいいと思うが、大江山は若者が増えているので、若者が利用できるようなサービスを増やすのはどうか
- ・子育ては大事なのはわかるが、農改センターは高齢者が使いやすいような工夫をしてほしい
- ・農改センターをまた来たいと思えるような施設にする。「公民館」のようなイメージに変えていくのもありだと思う
- ・図書室を残し、新しい本を入れてほしい
- ・農改センターの有料化は避けてもらいたい
- ・農改センターは無料でありがたいが、地域優先で使いたいときに使えるようにしてもらいたい
- ・案Aとして、農改センターを使える間は使っていきたい
- ・多目的ホールが残る案Bに賛成

- 案Bも案Cもそれぞれ良さがある
- 高齢者が増え、施設以外のお金の使い方を考える必要があるため、施設再編の方針に賛成
- 将来に向けて、なるべく負担を残さないようにしてほしい
- 人口の減少を考えると、施設再編は当然であると思う
- 利用率の低い施設の問題点を抽出し、考慮してほしい
- 利用率の低い施設でも、地域が必要な施設、住民が親しめる施設を大切にしてもらいたい

● 公共施設見学会

- 開催日：令和5年9月27日（水）
- 見学施設：曾野木コミュニティセンター、
葛塚コミュニティセンター
- 参加者：11人



▲曾野木コミュニティセンターを視察

● 老人憩の家コミュニティ会議

- 開催日（開催場所）：令和5年3月7日（火）（大江山荘）、8日（水）（大淵荘）
- 出席者：大江山荘 12人 大淵荘 9人
- 開催内容：財産経営計画の説明、施設利用者からの意見聴取
（主な意見は「第3回ワークショップ・参考資料2」を参照）

● 広報紙(ニューズレター)の発行

- 配布方法：自治会を通じて大江山地域に全戸配布
- 発行時期と内容

第1号 (令和4年10月)	<ul style="list-style-type: none"> • 財産経営計画の趣旨 • 大江山地域実行計画策定の進め方、スケジュール • ワークショップのスケジュール、参加者募集
第2号 (令和5年 1月)	<ul style="list-style-type: none"> • ワークショップの取り組みの趣旨、状況 • ワークショップでの参加者からの意見 • 大江山地域の公共施設の現状
第3号 (令和5年 3月)	<ul style="list-style-type: none"> • ワークショップの取り組みの趣旨、状況 • ワークショップでの参加者からの意見
第4号 (令和5年 5月)	<ul style="list-style-type: none"> • ワークショップの取り組みの趣旨、状況 • ワークショップでの参加者からの意見 • 再配置案の検討パターンと考え方 • 農改センターの平面図、利用率
第5号 (令和5年 8月)	<ul style="list-style-type: none"> • ワークショップの取り組みの趣旨、状況 • ワークショップでの参加者からの意見 • 再配置案、課題解決の狙いと評価軸案 • パネル展示型説明会、公共施設見学会の案内

- 意見提出者：1人

広報紙(ニューズレター)での意見

- 農改センターは、地域外の人に貸したり、管理人の気に入った人を優先したりしている。大江山地域の人のために使用できるようにしてほしい【第5号発行時の意見】